

## 気楽で、楽しい気分に浸れる 空間を提供したい

アジアンキッチン タージ

古賀 登士郎さん



大川市上巻436-4 TEL 87-0855



今月の夢追い人は、カリー好き推薦の名店『アジアンキッチン タージ』の経営者、古賀登士郎さん。

タージ(taj)は、YAHOOの特集で「タウン誌オススメ」どうしても行きたい全国カレー店「100」に選ばれている。カリーフリーク達の中には、タージのカリーを「伝説のカリー」と評する人たちもいる。GOOGLEで「タージ」「大川」の二語を検索すると、二〇九件ヒットする。その多くがカリーフリーク達のタージに対する熱い思いが切々と書き綴られている。来店者の記帳簿をのぞいて

みると、市外からのお客が結構多い。広範囲にファンがあるので。北海道、神奈川、埼玉、香川…。そして福岡市が非常に多い。

そして福岡市が多いのは訳がある。元々タージは、福岡天神の「親不孝通り」付近にあつた店で、福岡のカリー好きな間で愛されていた店であった。ビルに風俗店が入った関係で二〇〇一年に惜しまれつつ一度閉店。しかし、二〇〇三年に大川市「夢タウン」近くにリニューアルオープンしたのだ。

タージには懐かしい味を求めて福岡市、また各地に散らばった昔「予備校生」だった方々がたびたび訪れているようだ。古賀さんは、「大川市にオープンしてこんなファンが各地におられることに初めて気づき、本当にびっくりしています。」といつ。

カリーの店としては広い空間が特徴。天井も高い。アジアアーティストの雰囲気と大きい窓からの自然光が明るい。アジア関係の雑貨も展示販売している。



▲左上からインドカリー、ザクカリー、右上からベンガルカリー、ムルグカリー。  
ランチにはダンドリーチキンとサラダのプレートがついて1,000円



▼アジア関係雑貨の展示販売



タージでは、十  
二種類のカリーを  
楽しめる。ご飯に  
あうカリー。それ  
にご飯とナン、そ  
れにナノにあうもの。  
親切に表示されて  
いる。スパイスの  
バランスが絶妙な  
カシミールカリー（  
七三五円）が個人  
的にオススメ！何  
度食べても飽きが  
こない。そしてブ  
ラックペッパーが  
ピリリと効いたイ  
ンドカリー（七八  
七円）そしてなん  
と言ってもタンド  
リーチキン。ジュー  
ーシーな味わいは  
群を抜いていると  
思う。それらの味  
はすべて古賀さん  
さんが研究を重ね  
て作り上げてきた  
味だ。

古賀さんがカリ  
ー店を志したきっ  
かけは何だろうか。  
それは、あるパキ

スタン人に連れて行つてもら  
った銀座のカリー店。その味  
にすごく感動した…。服部栄  
養専門学校を卒業後、将来何  
をしようか、思案していた古  
賀さんにそのとき目標が定ま  
ったのだ。「それから勉強を  
しました。九州では誰もやつ  
ていない味のカリーを作りた  
いと思いました。そしてまさ  
に日本人の口にあうような力  
力。アメリカ、インドにも  
単身で勉強に行きました。」  
そして、昭和五十六年五月に  
親不孝通りに開店することに  
なる。

「開店当初から味を変えな  
いように努めています。」と  
古賀さんは言う。道路側に掲  
げられた看板の「だが、この  
カリーの味だけはまったく変  
わっていなかつた。」という  
文字に古賀さんの信念が伝わ  
ってくる。ただ大川にオープ  
ンするに際し、「ナンにあう  
カリー」の面でレベルアップ  
を図るため、二人のネパール  
人シェフを雇い入れている。

カリー初心者の方は最初何  
を注文したらよいでしょうか、  
と伺つた。

「もし、四人で来られるの

でしたら、四種類のカリーを  
注文されるといいと思います。  
それぞれ分け合いながら、味  
わつていただければよいので  
はないでしょうか。それで会  
話も弾みますし、いい雰囲気  
を楽しめると思いますよ。」  
夢を聞いてみた。「今は経  
済的にも、その他の面でも難  
しい世の中だと思います。そ  
んな中で、気楽で、楽しい気  
分に浸れる空間を提供したい  
と思っています。確かに店は  
生計の手段ではありますがそ  
れだけではやりがいがありま  
せん。これからもなお一層お  
客様にリラックスして喜んで  
いただけるような店作りを自  
分なりに思案していきたいと  
思います。」

